

# MR検査を受けられる患者さまへ

## 検査のご案内

- 食事**：造影剤を使用しない場合は、日常どおりでかまいません。使用する場合は、午前検査の方は朝食を、午後検査の方は昼食をとらないでください。
- 服装**：検査部位によっては、検査着に着替えていただく場合もあります。
- 造影剤**：放射線科医師の判断により造影剤を使用する場合もあります。
- 検査中**：工事現場のような大きな音（ガンガン）がする装置で撮影をおこないます。
- 検査時間**：検査内容により異なりますが、準備時間を入れて約30分です。
- 検査終了後**：食事やお風呂など日常生活にもどされてかまいません。

### ■MR検査に対する一般的な注意

この検査は、磁気と電波を利用し、人体のいろいろな断面画像を撮影する検査です。必要に応じて造影剤を使用する場合があります。

体の中にペースメーカーなどの電子機器を埋め込んでいる場合は、検査ができませんので、お申し出ください。また、その他の金属類が体の中に入っている場合も、検査ができないか、画像が不良になることがありますので、お申し出ください。

検査は、狭いドームの中に入ってください、工事現場のような音がし、約30分程度かかります。しばらくの間ご協力お願いいたします。

### ■造影剤の使用について

あなたの病気、傷の状態や程度をより正確に診断するために、当日の検査医の判断で、ガドリニウム造影剤という薬を静脈注射してから撮影を行うことがあります。この薬は、以下のような副作用があることが知られています。

軽度なもの：吐き気、嘔吐、じん麻疹

中等度のもの：血圧低下、呼吸困難、などが1万人に1～2人くらいの割合で見られるとされています。

このような副作用は、誰にも起こる可能性があります。起こしやすいのは、過去に造影剤のアレルギーの既往がある方や、薬剤・食物アレルギー、気管支喘息の方などです。これらの疾患がある方はお申し出ください。

当院においては、中等度以上の副作用は見られていません。万が一このような副作用が発生しても、当院では十分な訓練と救急処置体制を整えております。

また、造影剤には遅発性副作用といって、注射をしてから数日以内に頭痛、倦怠感、発疹などの症状が見られることがあります。ほとんど治療は要しませんが、このような症状があらわれた場合は、下記にご連絡ください。

【連絡先】 東京都保健医療公社 豊島病院  
03(5375)1234

◆平日の午前9時～午後5時  
⇒放射線科MRI室（内線3194）

\*上記以外の時間は、救急外来(内線3052)にご連絡ください。

※ご連絡の際には必ず「検査日〇月〇日、MRI検査を受けた際、造影剤を使用した」など検査の実施内容についてお話しください。